

## 地域活性化連携事業「交流サロン型サービス」モデル事業in盛岡



12月10日、盛岡市大慈寺町の「大慈寺御休み處において」で、第二回目の「交流サロン型サービス」が開催され、岩手県生活衛生同業組合所属のプロの講師達による各種専門分野の講義が行われ、大慈寺町内の方々が和やかな中で懇親に耳を傾けました。

**モデル事業の実施**

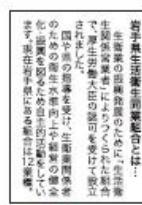
この事業は厚生労働省の補助を受けたもので、昨年度から実施されているもので、岩手県理容師会生活衛生同業組合が主幹となり各生活衛生同業組合が連携して取り組んでいます。サロン開始の冒頭、主催者代表あいさつでは岩手県理容師会長の鈴木久明副理事長が高齢者の皆さんが、いつまでも元気で楽しく、明るく暮らしていくよう各プロに所属している方々に来ていただき、幸いです」と要旨説明を行い、各講師の紹介がありました。

### 笑顔あふれる参加者たち

今回も講義が行われ、内容も盛りだくさんで、「おいしい芋の子汁のつくり方」「おいしいコーヒーの入れ方(上級編)」では活発な質問が飛び出し、「頭皮診断」では希望者がマイクロスコープで診断を体験、寿司を販売するところの大切さを学びました。最後の講義では16名の参加者全員が太巻き寿司を和気あいとうつくりあげ、同時に供された芋の子汁と一緒に「おいしー」と試食しました。

このほかに、開催地区によつては「10才若返るマイクアップ法」なども実施されています。

# 『交流サロン』へ期待高まる!



### 講習の様子

#### 理容組合

##### 《頭皮診断＆シャンプーの仕方》



講師：  
岩手県理容師会副会長の  
坂本弘幸さん  
(ヘーファッションムギウ)と  
理容士組合の  
千葉治塾さん  
(原谷ちば)

マイクロスコープで  
頭皮の状態を  
チェック

### 地域住民の交流会として期待

参加者からは「プロに教わる」という貴重な体験で、生活中に生かしたい「日頃、まれあいがない中、良い交流の場となつた。数多く開催してほしいし、次回があれば必ず参加します」と大きな期待が寄せられました。

モデル事業ではあるものの住民の期待は大きく、今後の事業の拡大と継続が望まれています。

### クリーニング組合

##### 《失敗しない家庭洗濯の仕方》

講師：  
県理容師会  
林仲介さん  
(はやしクリーニング)

油の染みた  
ペーパーを  
3種類の洗剤に  
漬け実験

### 料理業組合

##### 《おいしい芋の子汁のつくり方》

講師：盛岡支部監事の小松平信久さん(昭久)



使用する  
調味料の  
種類・配分に  
ついて説明

### すし業組合

##### 《おいしい太巻き寿司のつくり方》

講師：  
県寿司理容師・  
盛岡女帝館長の  
高橋利一さん  
(三陸浜料理一の〇)

アドバイスを  
受けながら  
寿司づくりを  
実践

### 料飲業組合

##### 《おいしいコーヒーの入れ方(上級編)》

講師：県連事の渡辺浩樹さん(ノンニカ)



豆の保存方法から  
コーヒーの  
注ぎ方まで指南

[お問い合わせ] 公益財団法人岩手県生活衛生同業組合センター TEL020-0883 盛岡市本郷町3-13 岩手県農業会館内 0215-824-8842